

〈12月～2月の主な行事〉

12月2日(月)	3,4カット(2・3年)	2月3日(月)～2月4日(火)	学年末考査(4年)
12月3日(火)～12月6日(金)	修学旅行(2・3年)	2月4日(火)	ロッカー点検(1～3年)
12月13日(金)	一般常識クイズ大会	2月7日(金)～2月12日(水)	学年末考査(1～3年)
12月19日(木)	終業式	2月12日(水)	4年登校日
12月20日(金)～1月13日(月)	冬季休業	2月14日(金)	4年単位追認考査
1月14日(火)	始業式・整容点検⑤	2月18日(火)	社会人基礎ガイダンス・ 総学・総探発表会・4年登校日
1月14日(火)～1月15日(水)	課題テスト	2月20日(木)	進路模試(3年)
1月17日(金)	大学入試センター試験会場 準備(登校しない日)	2月21日(金)	映画鑑賞会・整容点検⑥
1月23日(木)	3,4カット	2月28日(金)	4年登校日
1月24日(金)	体験学習③		卒業式予行・同窓会入会式
1月28日(火)～2月3日(月)	考査面談週間(4年)		
1月30日(木)	ロッカー点検(4年)		
1月31日(金)～2月6日(木)	考査面談週間(1～3年)		

事業所見学会

11月22日(金)にキャリアアップ講座として事業所見学会を実施しました。見学したのは、共和水産株式会社と株式会社エフビーの2社です。共和水産では、「カップいかそうめん」「王子のぜいたく至福のタラフライ」の生産製造過程を見学しました。また“イカ王子”として活躍中の代表取締役の鈴木良太さんからは、水産業や地元に対する熱いお話を伺うことができました。エフビーでは、金型のプレスやプラスチック成型など体験をしながら製造現場を見学しました。また、求める人材、働くときのやりがいや苦勞、気をつけていること、職場の福利厚生などについて社員の方のお話を聞くことができました。両社とも、普段決して見ることのできない製造現場を見学でき、生徒たちにとって貴重な機会になりました。そして、挨拶やコミュニケーションはもちろんのこと、働く上で何が大切なのか、何が必要なのを学ぶことができました。他にもそれぞれが感じ、考えたことがあると思います。それを自分の進路に生かせるよう引き続き努力していきましょう。



新生徒会発足

10月1日(火)に生徒会役員認証式が行われ、新生徒会が発足しました。旧生徒会長の小笠原悠真さん(3年)は「生徒会長をはじめ役員になった方は責任を持って仕事を全うしていってくれることを期待します。」と述べ後輩にバトンタッチし、新生徒会長となった阿部雄一さん(2年)は「岩間絵理奈さん、小笠原悠真さんを見習い、追い越せるような生徒会長になり、新しい生徒会で学校を盛り上げていきたいです。」と意気込みを語ってくれました。

◆新生徒会役員

会 長:阿部 雄一(2年)
副 会 長:佐藤 伊吹(2年)
書 記:越田 凜姫(2年)
会 計:佐々木 陽(1年)
会 計 監 査:土澤 幸心(1年)
生徒会補佐:菊池 華澄(1年)

防災体験学習

10月4日(金)に防災体験学習を行いました。今回は昨年度までの岩手県防災センターではなく、宮城県の気仙沼本吉広域防災センターを訪れ、地震体験、煙体験などさまざまな体験をしました。また、指令センターの見学や東日本大震災津波時の防災センターの対応や気仙沼・本吉の様子について講話をいただきました。更に災害史や災害文化に関する展示をしているリアス・アーク美術館を訪れ、防災について深く学び、考えることができた1日でした。

10月23日(水)に今年度2回目の避難訓練を実施しました。全日制、祥雲支援学校高等部と合同で、地震を想定した避難訓練が行われました。地震の際には、頭を守ること、そしてその後避難するために足も守ることが大切であることと学びました。



避難訓練

保健衛生講話

10月23日(水)に第2回、11月18日(月)に第3回保健衛生講話が実施されました。第2回は本校の中嶋先生を講師として「認知症サポーター講座」を行いました。施設で働いていた時の実体験に基づくお話や、衝撃的な映像、分かりやすい説明や資料で、認知症について理解を深めることが出来ました。終了後はサポーターリングを頂きました。第3回は「食育・生活習慣病予防」という演題で、釜石保健所の菊池絵美先生から、日々の食事や運動の重要性について学びました。生徒たちは好きなものをオーダー表に記入し、カロリーと塩分を計算し、そのオーバー分の御代を“からだで支払う(運動で消費する)”という演習を行い、自分の体や食生活と向き合うきっかけとなりました。



新人戦&秋季大会

10月19日(土)にバドミントンの新人戦が、11月9日(土)に卓球の秋季大会が、それぞれ盛岡で行われ、健闘しましたが、残念ながら入賞を果たすことはできませんでしたが、試合を数多く経験することが出来ました。今回の新人戦・秋季大会の経験を生かして来年の高総体では良い結果を残し、すべての部活が全国大会に出場できるように頑張りましょう。選手の皆さんお疲れ様でした。

